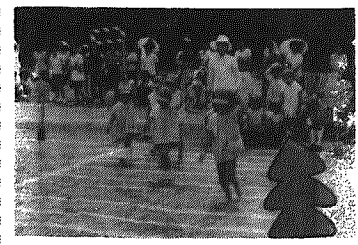


# 右、左、もう一度右を

## 確かめて!!

### 木場保育所で交通安全指導行う!

六月二十日梅雨晴れの炎天下のもとで、木場保育所内幼児の交通安全指導が、母親参観日に合わせて行われた。幼児子どもを交通事故から守るため、歩行者教育の基礎である「安全確認」と「道のわたりかた」を中心に歌や遊びをまじえて実技指導を実施、先生も幼児も汗を流しながら一生けん命で子供は先生の教えられたとおりやっていたのが、見ている母親は自分の子どもがうまくやってくればと信じてる様子……



て行い、他の保育所の先生も見学に来て、なかなかの好評……同日二十一日に興野保育所でも実施された。

この模擬交通施設は、木場小学校のグラウンドを借用して白線を引いて歩道、車道、横断歩道に区別、模擬信号機、また立体感をだすために「模型の木」等を用意し

### 盗難の予防

ドロボウは、戸締りの不完全なところやカギのかかっていないところをねらっています。次のことに注意して、盗難を防止しましょう。

## この夏を楽しく 犯罪を未然に防ごう

夏は開放的になり、また水に親しむ機会も多くありますが、連日のきびしい暑さのため、とかく気がゆるみがちになり、そのスキをねらってドロボウやチカソウが出没したり、水によってとうとう命が奪われる時季でもあります。みんなが次のことに注意して、夏

- 盗難の予防  
ドロボウは、戸締りの不完全なところやカギのかかっていないところをねらっています。次のことに注意して、盗難を防止しましょう。
- 玄関だけでなく、裏口、窓など全部の出入口にしっかりカギをかける。
- 家族でテレビを見たり食事をしている間に、裏口や窓からドロボウが多くなっていますから、家に居るときでも時々

近年交通事故は、都市から地方へと都市を中心にドーナツ型の傾向にあります。県内の幼児の交通事故は昨年は少しへったものの依然増加の傾向にあり、原因は「とびだし」によるものが大部分で、幼児の行動はいつても、習慣からきます。家庭においても、母親がまず良い手本を示し、幼児が混乱しないように指導して下さい。

交通係 記

の中を見回ってください。家をルスにするとき、わずかな時間でも、必ずカギをかけたください。

● 回り道でも明るい道を  
時季的に薄着になることから、チカソウがふるえるシーズンです。次のことに注意してください。

- 一、膚がすけて見えるものや、超ミニスカートなど、あまりちやうぶ的な服装はつしむ。
- 二、暗い道や人通りの少ない道はさけて、回り道でも明るく人通りの多い道を利用する。
- 三、見知らぬ者から話しかけられたとき、相手に近寄ったり、相づちをうったり、ニコッリするなど、なれなれしい態度を見せない。
- 四、チカソウから身を守るため、夜間一人歩きをされる方は、一〇番プザーを持って歩き、危険を感じたらこれを鳴らす。

### 幼児の水死は親の責任ですよ

子どもを水から守ろう!!

### 裁判所見学に思う

今日は、かねてより婦人会で計画されていた裁判所見学の日です。私も前から一度裁判所の見学をしたいと希望しておりましたので、その願いが達せられる日でもあります。係の方に案内されて所内に入りました。私は一瞬何か悪い事ではなにかたような、また、来るのにはない来たかと思えた。それはこれから裁かれる被告は、こんな大勢の人に傍聴されるのが気の毒になって来たのです。それだけに一層心な状態も苦しくなるのではないだろうかと思配になってきました。回数も四回目ですが、その事はよくわかりました。それは約一年前の夕暮れにおきた事故でした

---

### 「人権コーナー」

人権相談を利用してみませんか?  
みなさんが毎日の生活のなかでこれは人権問題ではないだろうかと感じたり、法律上どのようなものかわからなくて困ったりすることがあると思いますが、近くの法務局(本局と支局)や人権擁護委員はいつでもそのような相談に応じます。相談は無料です。むずかしい手続きもありません。また相談の内容は厳に秘密を守ることになっています。

そこで特設人権相談所の開設  
七月十九日(金)午前十時から午後三時まで  
新潟人権擁護委員協議会

---

相談担当員 人権擁護委員 法務局職員

こんな時あなたならどうしますか

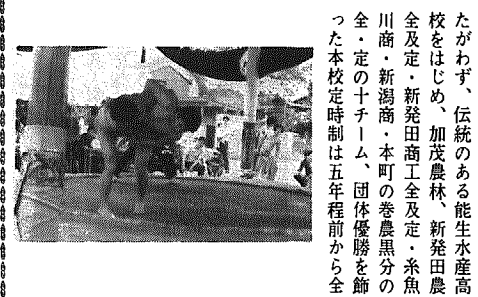
へ心配ごと  
私が住んでいる借家を買った新しい家主から、借家契約をしないとの理由で明け渡しを求められています。応じなければなりませんか。  
へお答え  
借家が売却されて家主が交替しても、その家に居住している借家人は、新家主に対して引き続き借家権を主張することができます。

# あなたの運転に尊い人命と生活がかかっています。瞬時もこれを忘れずに。

## 黒埼分校定時制

### 団体優勝を飾る 全県高校相撲競技大会

大野町諏訪神社境内の相撲場で六月二十二・二十三の両日にわたり第二十七回新潟県高等学校総合体育大会兼四十九年度全国高等学校総合体育大会新潟県予選相撲競技大会が全県から十チーム、七十人の選手が参加して行われ、初日の団体は熱戦にわたり、見事、黒埼分校定時制が優勝し、全国大会出場への「キープ」を手中にした。二日目の個人戦では、黒分定時制の石黒正二君は優勝こそ逸したもののよく奮闘三位入賞を果たした。



また、終了後の国民体育大会出場の推選会では、黒埼分校から石黒正二・白井一喜・小山和芳・椎谷八一良の四君が候補として選出された。今度の大会には予想に

たがわず、伝統のある能生水産高校をはじめ、加茂農林、新発田農全及定、新発田商工全及定、糸魚川商・新潟商・本町の巻農黒分の全・定の十チーム、団体優勝を飾った本校定時制は五ヶ月前から全国に頭角を現わすようになり過去数回となく県大会優勝、全国大会でも上位入賞を果たしており、昨年は、インターハイ金沢大会で六八ヶ校が出場して行われ、五位入賞を果たしている。分校の定時制というハンディキャップを背負い、生徒は当初「巻農高等学校黒埼分校定時制」と言われるだけで何か恥ずかしかったという。今はもう相撲の巻農黒分といわれるほどの有名校になった。これも選手が「ヤレばできる」という精神がさせたものだ、中野先生は語っていた

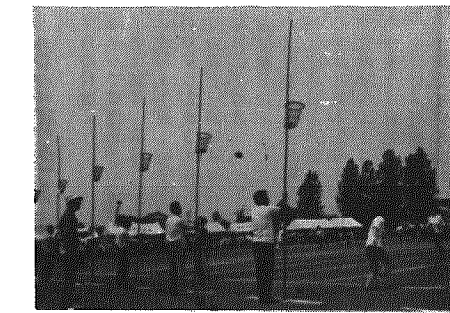
- 優勝 金巻分館 七四点  
準優勝 大野分館 七二点  
三位 善久分館 六七点  
四位 柳作分館 六四点  
五位 木場分館 六四点
- 以下 北場・島原新田・山田・板井・寺地団地・小平方・高原本村・黒鳥・立仏・寺地川原の順

## 金巻分館が初優勝

### 町民大運動会

六月十六日、黒中グラウンドにおいて、公民館主催、各分館対抗大運動会が、新潟県十周年記念を祝い盛大に行われた。

今大会は、梅雨期にはめずらしい好天にめぐまれ、中学校のバトングールを先頭に十六分館から選ばれる選手団は、約三千の観衆の見る中を堂々行進、大会委員長の開会宣言、昨年度優勝木場分館の山際謙二君の力強い宣誓により競



### 「文芸壇」

佐渡史跡めぐり 木場 柏 直樹地 詠

た。八月一日〜四日まで福岡県甘木市で開かれる全国大会には、町民全員で応援して下さい。

成績

- 団体の部 (一部省略)
- 一位 巻農高黒埼分校定時制
- 二位 能生水産高校
- 三位 加茂農林高校
- 個人の部
- 一位 曾根勝博(新発田商工定)
- 二位 中条昭夫(能生水産)
- 三位 久保田裕貢(能生水産)
- 石黒正二(巻農黒分定)

訂正

○大野町民運動会成績  
準優勝 八区・三位 新田町  
○立仏小学校の校章が裏表逆でしたお詫びして訂正します。

青松の清くしげれる岸壁の下に碧浪白くくだける  
○相川鉦山宗太夫坑にて  
作動する水替穿子人形にこの世の地獄まこと恐ばる  
大佐渡スカイライン  
新緑の山に紅をオツツジ咲きウツギ花さき里牛あそぶ  
山陰に雪まだ残りツツジ咲く新緑林に鶯なけり  
白雲荘にて  
見渡せば真野と両津の両湾を国仲平野、鳥取図なす  
白雲荘辺の夜景  
月圓か街の灯、漁火美しく、龍宮城か神仙郷か  
順徳上皇の御悲憤(真野御陵)  
二十四の御遠島より四十五の断食死まで年月かなし  
根本寺・妙宣寺にて  
風俗のわれらなれども日連の三天誓願魂ゆける  
執権(鎌倉)や他の仏教徒真向に獅子吼の雄姿今も眼に見ゆ  
村雨の松(両津港)  
三百年、島の悲喜をば見し松よ昭和元祿如何に眺むる